

第44回全国レディース卓球大会（9月17～19日/大阪府）

1. 丸善インテックアリーナ大阪：観覧席数の半数 2966名入館可能
2. 卓球台を54台設置(例年は39台程であるが、台数を増やして感染予防等に対応する)

	現大会要項等で検討を要する事項	大会要項等変更事項(ゴシック太字)
1	種目：団体、ダブルス	(変更しない)
2	①団体戦：オーダー順序 1番 60歳以上、2番 50歳以上、3番D、 4番 40歳以上、5番 30歳以上 ②チーム編成 登録：監督1名、コーチ1名、選手6～9名	①(団体戦：オーダー順序は変更しない) ②チーム編成 登録：監督1名、選手6～8名とする。
3	試合方法・順位決定等 ①団体、個人戦Dとも第1ステージ後、第2ステージ その他順位決定・順位別トーナメント等	(変更しない)
4	個人戦(D)：参加数により2・3(4)位による第2ステージを行う場合がある	実施する。(大会要項は左記の通りとする)
5	1マッチ：5ゲーム	(変更しない)
6	参加数	(変更しない)
7	観客・帯同者：入場制限なし	①無観客とする。 ②帯同者を団体戦はチームに1名、個人戦ダブルスは一組に1名申請により認める。 (参加申込時に名簿を本会に提出)
8	開会式等のセレモニー	①開会式等のセレモニーは規模縮小を主管地で検討する。 ②レセプションは中止とする。
9	監督会議	①書面で行う。 ②選手変更は開会式までに受付に提出する。
10	チェンジエンド	チェンジエンドは準決勝からとする。
11	練習について	①開会式終了後、練習時間を設ける。(割り当てをする) ②練習会場は設けない。 ③試合当日の朝の練習時間は設けない。
12	加盟団体への招待状	加盟団体への招待状は出さない。

第 40 回全日本クラブ卓球選手権大会 (9 月 23～26 日/滋賀県)

1. YMIT アリーナ(観覧席数：1,884 席)と草津市総合体育館(観覧席数：800 席)の二会場で開催する。
2. 両体育館とも、観覧席の半数まで入館可能である。

	現大会要項等で検討を要する事項	大会要項等変更事項(ゴシック太字)
1	試合方法 4SID(1 番に D)	(変更しない)
2	チーム編成：監督 1 名、コーチ 1 名、選手 4～6 名で編成する。	チーム編成：監督 1 名、選手 4 名で編成する。
3	試合方法 第 1 ステージはリーグ戦、第 2 ステージはトーナメントで行う。第 1 ステージは、ダブルス・シングルスとも 3 ゲームマッチとする。第 2 ステージは、ダブルスは 3 ゲームマッチ、シングルスは 5 ゲームマッチとする。但し、参加数により全ての種目をトーナメント戦とする場合がある。その場合の、初戦はラストまで行う。	試合方法：第 1・2 ステージとも全て 3 ゲームマッチとする。 (その他は変更しない)
4	都道府県の参加数	都道府県の参加数を下記の通り削減する。 3 チーム の都道府県 → 2 チーム 2・1 チームの都道府県 → 1 チーム
5	観客・帯同者：入場制限なし	無観客とする。 ①選手・監督(登録者)のみ入館できる 但し、小中学生の部のみ帯同者をチームに 1 名申請により認める。 (帯同者名簿を参加申込時に本会に提出) ②当日試合のないチームは入館できない。 但し、小中学生の部については、同一チームの男女または A・B チーム等でいずれかが勝ち残っている場合は入館できる。
6	開会式等のセレモニー	①開会式は二会場で行う。 ②開会式等のセレモニーの規模縮小等は主管地で検討する。
7	監督会議	①監督会議は書面で行う。 ②選手・監督変更について ア. 初日に試合がある種目は、開会式までに受付に提出すること。 イ. 二・三日目に最初の試合がある種目は、その前日の 16 時～17 時の間に YMIT アリーナの受付に提出すること。 (変更届者のみ入館を認める)
8	チェンジエンド	チェンジエンドはしない。
9	練習について	①練習会場は設けない。 ②前日練習・朝の練習時間は設けない。
10	加盟団体への招待状	加盟団体への招待状は出さない。
11	その他	第 41 回大会(限定)推薦出場について (年代を上げる場合) ○ 30 歳以上の部から 50 歳以上の部 ○ 50 歳以上の部から 65 歳以上の部 現行：選手が 4 名以上同じであること。 → 変更：選手が 3 名以上同じであることに変更する。 (第 40 回大会チーム編成を選手 4 名とした為)

以上